

平成 26 年度事業報告

公益財団法人鈴木万平糖尿病財団は、「糖尿病分野に関する研究者の国際的研究交流を助成し、あわせて我が国における同分野の研究者の育成を図ることにより、糖尿病学研究の一層の推進を図り、もって学術の向上発展に寄与する」ことを目的として、平成 26 年度（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）において、定款第 4 条に定める事業を実施した。

当該期間における次に掲げる事業は、基本財産及び特定資産の運用益等並びに特定資産の取り崩しにより実施した。

1. 定款に定める公益目的事業

助成事業（公 1）	(1) 糖尿病の研究に従事する研究者の海外留学に対する助成 (2) 糖尿病の研究に従事する外国人研究者の招聘に対する助成 (3) 糖尿病に関する会議・シンポジウムに対する助成 (4) 糖尿病に関する調査研究に対する助成
褒賞事業（公 2）	糖尿病の予防・治療等における国内の優れた業績に対する褒賞
褒賞事業（公 3）	糖尿病に関する国内外の優秀な研究実績に対する褒賞

2. 平成 26 年度公益目的事業

(1) 助成事業（公 1）の選考

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
選考委員会 平成 25 年 10 月 21 日 (東京會館)	1. 平成 26 年度助成候補の選考 (1) 海外留学助成 6 名 (2) 外国人研究者招聘助成 1 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 調査研究助成Ⅰ、Ⅱ継続の可否	1. 海外留学 6 名、外国人研究者招聘 1 件、会議・シンポジウム 5 件、調査研究Ⅱ 2 件を選定し、海外留学助成候補者は面接選考に、それ以外の助成候補は理事会に諮ることとなった 2. 全件とも助成継続と判定し、理事会に諮ることとなった
面接選考 平成 25 年 11 月 8 日 (日本橋ビル)	平成 26 年度海外留学助成候補者の面接選考	各候補者の資質・学識及び語学力につき面接審査を行ったところ、最終的には 6 名とも適格と判定し、理事会に諮ることとなった

(2) 褒賞事業（公 2）の選考

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
国内褒賞審査委員会 平成 25 年 10 月 8 日 (霞山會館)	平成 26 年度（第 7 回）糖尿病療養指導鈴木万平賞受賞候補の選考	推薦 6 件の中から 3 件を受賞候補として、理事会に諮ることとなった

(3) 褒賞事業（公3）の選考

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
国際褒賞審査委員会 平成 26 年 8 月 4 日 (帝国ホテル)	平成 26 年度（第 7 回）鈴木万平記念 糖尿病国際賞受賞候補者の選考	推薦 10 名の中から受賞候補者を選定 し、理事会に諮ることとなった

(4) 公益目的事業に係わる議案の理事会における承認

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
平成 25 年度第 1 回 平成 25 年 6 月 3 日 (パレスホテル東京)	1. 平成 26 年度助成事業（募集要領） の件 (1) 海外留学助成 6 名 (2) 外国人研究者招聘助成 1 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 選考委員選任の件	1. 安定的な事業の継続、また助成の 質の維持向上のために直近の応募 状況等を勘案し、海外留学助成を 8 名から 6 名に、外国人研究者招聘助 成を 3 件から 1 件に変更することと なった 2. 増員の選考委員として谷澤幸生先生 が選任（新任）された
平成 25 年度第 2 回 平成 25 年 11 月 29 日 (パレスホテル東京)	1. 平成 26 年度助成事業（助成対象） の件 (1) 海外留学助成 6 名 (2) 外国人研究者招聘助成 1 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 平成 26 年度（第 7 回）国内褒賞 事業の件 3. 平成 26 年度事業計画等（案）の件 4. 国内褒賞審査委員選任の件 5. 国際褒賞審査委員選任の件	1. 原案のとおり承認された 併せて、調査研究助成Ⅰ、Ⅱの助成 継続についても承認された 2. 原案のとおり承認された 3. 原案のとおり承認された 4. 2 名の委員の任期満了に伴い寺内康 夫先生、土江節子先生を選任（新任） するとともに、5 名の委員の重任が 承認された 5. 1 名の委員の任期満了に伴い春日雅 人先生を選任（新任）するとともに、 2 名の選任委員の重任が承認された
平成 26 年度第 2 回 平成 26 年 12 月 1 日 (パレスホテル東京)	平成 26 年度（第 7 回）国際褒賞事業の 件	原案のとおり承認された

(5) 公益目的事業の概要

公益目的事業	金額	内容
助成事業		
海外留学助成 1.	24,000,000 円	平成 26 年度新規 (@400 万円×6 名)
同上 2.	28,000,000 円	平成 25 年度継続 (@400 万円×7 名)
小計	52,000,000 円	
外国人研究者招聘助成	1,000,000 円	@100 万円×1 件
会議・シンポジウム助成	5,000,000 円	@100 万円×5 件
調査研究助成		
調査研究助成 I	15,000,000 円	平成 23 年度継続 (@1,500 万円×1 件)
調査研究助成 II 1.	5,000,000 円	平成 26 年度新規 (@250 万円×2 件)
同上 2.	5,000,000 円	平成 25 年度継続 (@250 万円×2 件)
同上 3.	5,000,000 円	平成 24 年度継続 (@250 万円×2 件)
小計	30,000,000 円	
選考委員会関係費用等	1,910,529 円	
合計	89,910,529 円	
褒賞事業 (国内褒賞)		
第 7 回糖尿病療養指導鈴木万平賞	9,264,405 円	楯、賞金、記念品
	2,233,082 円	表彰式関係費用
	612,360 円	広告関係費用
小計	12,109,847 円	
審査委員会関係費用等	867,056 円	
合計	12,976,903 円	
褒賞事業 (国際褒賞)		
第 7 回鈴木万平記念糖尿病国際賞	18,451,000 円	楯、賞金、記念品
	9,832,670 円	表彰式関係費用
	3,117,942 円	広告関係費用
	3,240,000 円	業務委託費
小計	34,641,612 円	
審査委員会関係費用等	3,368,536 円	
合計	38,010,148 円	
総計	140,897,580 円	

各事業の詳細は、附属明細書のとおりである。

3. その他

(1) 平成 27 年度助成事業（公 1）の選考

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
選考委員会 平成 26 年 10 月 20 日 (東京會館)	1. 平成 27 年度助成候補の選考 (1) 海外留学助成 6 名 (2) 外国人研究者招聘助成 1 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 調査研究助成Ⅰ、Ⅱ継続の可否	1. 海外留学 5 名、会議・シンポジウム 5 件、調査研究Ⅱ 2 件を選定し、海外留学助成候補者は面接選考に、それ以外の助成候補は理事会に諮ることとなった(外国人研究者招聘助成は応募なし) 2. 調査研究助成Ⅰは継続、調査研究助成Ⅱのうち平成 25 年度分については 1 件を継続、1 件を否と判定し、理事会に諮ることとなった(平成 26 年度分については、調査研究期間が 1 年のため助成終了)
面接選考 平成 26 年 11 月 25 日 (日本橋ビル)	平成 27 年度海外留学助成候補者の面接選考	各候補者の資質・学識及び語学力につき面接審査を行ったところ、最終的には 5 名とも適格と判定し、理事会に諮ることとなった

(2) 平成 27 年度国内褒賞事業（公 2）の選考

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
国内褒賞審査委員会 平成 26 年 9 月 30 日 (霞山會館)	平成 27 年度(第 8 回)糖尿病療養指導鈴木万平賞受賞候補の選考	推薦 5 件の中から 3 件を受賞候補として、理事会に諮ることとなった

(3) 平成 27 年度公益目的事業に係わる議案の理事会における承認

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
平成 26 年度第 1 回 平成 26 年 6 月 2 日 (パレスホテル東京)	1. 平成 27 年度助成事業(募集要領)の件 (1) 海外留学助成 6 名 (2) 外国人研究者招聘助成 1 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 選考委員選任の件	1. 原案のとおり承認された 2. 新任の谷澤幸生委員以外の全委員の重任が承認された

開催年月日・場所	議 事	会議の結果
平成 26 年度第 2 回 平成 26 年 12 月 1 日 (パレスホテル東京)	1. 平成 27 年度助成事業 (助成対象) の件 (1) 海外留学助成 5 名 (2) 外国人研究者招聘助成 0 件 (3) 会議・シンポジウム助成 5 件 (4) 調査研究助成Ⅱ 2 件 2. 平成 27 年度 (第 8 回) 国内褒賞事業の件 3. 平成 27 年度事業計画等 (案) の件	1. 原案のとおり承認された併せて、調査研究助成Ⅱのうち平成 25 年度分 1 件の継続を否とすることを含め助成継続の可否についても承認された 2. 原案のとおり承認された 3. 原案のとおり承認された